

社協だより

ONAGAWA



女川町老人クラブ連合会 「スポーツ大会」



8

AUGUST.2026

～ 熱戦を展開！～

女川町老人クラブ連合会（佐藤良一会長）では、毎年、10月に開催される宮城県老人クラブ連合会主催の宮城県シニアスポーツ大会の予選を兼ねて夏にスポーツ大会（グラウンドゴルフ大会・ペタンク大会）を開催しています。

6月4日に行ったグラウンドゴルフ大会では、48名の会員の皆さんに参加いただきました。

また、6月26日のペタンク大会では、町内13の老人クラブから40チーム、総勢136名の会員の皆さんが参加し、開催されました。

各大会とも、元気に熱戦が繰り広げられていました。

ペタンク大会の結果

優勝 コスモスクラブCチーム
準優勝 さくら老人クラブCチーム
第3位 さくら老人クラブAチーム

グラウンドゴルフ大会の結果（敬称略）

第1位 平塚 美喜子
第2位 青山 京子
第3位 半澤 恒美

この広報誌の発行には、皆様から頂戴した会費と共同募金からの配分金を使わせていただいております。

令和7年度実施事業・決算報告

《事業報告の概要》

本会では、令和7年3月に策定した「第6次女川町地域福祉活動計画」（以下、第6次計画）に掲げた「一人ひとりの幸せに向けて つながり合い支え合う みんなのまちおながわ」を基本理念のもと、4つの基本目標の達成に向け、各事業を展開しました。

第6次計画開始初年度となる令和7年度は、権利擁護体制支援の一つである『生活安心サポート事業』と高齢者の就業活動を通じて生きがいづくりを目指す『シルバー人材センター事業』の二つの事業を新たに立ち上げ、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現に向け各種事業に取り組みました。

《基本目標ごとの主な実施内容》

基本目標1 みんなが認め合える・支え合えるひとづくり

小学生を対象とした防災やキャップハンディ体験をテーマにした福祉教育の実施と、福祉作品コンクールの実施により、福祉に対する理解や意識啓発につながるよう取り組みました。

また、生活支援コーディネーターを中心とした見守り活動の支援と活動者との情報交換やボランティア講座の開催等を通じて、地域福祉の人材育成へ取り組みました。

基本目標2 みんなが参加し、活躍できる場づくり

関係機関との連携による多世代交流の集いの場の開催やお茶会等への支援、シルバー人材センター事業による高齢者の就業を通し、生きがいを持って活動できる場づくりへ取り組みました。

また、ながら見守りの啓発や座談会の開催により支え合い活動の必要性と関心を高め、住民主体による支え合い活動の推進につながるよう取り組みました。



基本目標3 みんながつながり安心できる地域づくり

本会職員が地域へ積極的に出向き住民や地域と連携することで、支援が行き届いていない方の情報を早期に発見し、その対応に努めました。

また、本会が発行する広報紙「社協だより」やホームページによる情報発信を通じて、本会が行う福祉サービスの活用による支援に取り組みました。

さらに、災害に備え町内の学校や行政区での防災教室を開催し、地域防災力のための住民の意識向上に努めました。

基本目標4 安定した法人運営

本会の経営基盤の強化として、継続的な会員への加入と併せて、新規企業会員の獲得を目指し取り組みました。

また、法人の人材育成に関し、外部機関が実施する研修への参加を通じて、職員の資質向上に取り組みました。



その他の事業

◇地域包括支援センターの受託運営

◇地域活動支援センター「うみねこ園」の運営

◇生活支援体制整備事業「協議体」の受託運営

◇シルバー人材センター事業の実施

会計決算のあらまし

収入合計 127,220,088 円

法人運営事業 51,129,900 円

※会費や寄附金・補助金など

地域福祉活動推進事業 1,291,457 円

※県社協補助金、共同募金配分金、積立金からの取崩しなど

福祉サービス利用援助事業 6,516,455 円

※県社協受託金、利用者負担金、生活安定資金貸付原資金など

地域包括支援センター事業 34,236,521 円

※町からの受託金、介護保険事業収入

地域活動支援センター事業 18,997,208 円

※障害福祉サービス等事業収入、町からの補助金など

日中一時支援事業 6,686,479 円

※障害福祉サービス等事業収入、町からの補助金など

生活支援体制整備事業 6,849,891 円

※町からの受託金

シルバー人材センター事業 1,512,177 円

※会費・配分金収入など

支出合計 121,822,162 円

法人運営事業 49,035,227 円

※法人全体の運営にかかる費用

地域福祉活動推進事業 1,138,776 円

※ボランティアセンター活動にかかる費用、各種事業実施にかかる費用

福祉サービス利用援助事業 3,596,848 円

※貸付事業にかかる費用

地域包括支援センター事業 34,236,521 円

※介護予防事業の推進や総合相談対応実施のためのセンター運営にかかる費用

地域活動支援センター事業 18,997,208 円

※利用者への創作活動の提供や地域交流活動の実施、施設運営にかかる費用

日中一時支援事業 6,686,479 円

※利用者への創作活動の提供や地域交流活動の実施、施設運営に係る費用

生活支援体制整備事業 6,849,891 円

※地域において高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備等を目的に地域の諸団体、組織、住民への働きかけや協働にかかる費用

シルバー人材センター事業 1,281,212 円

※会員への配分金やセンター運営に係る費用

収入合計 127,220,088円 - 支出合計 121,822,162円 = **5,397,926円** (令和8年度へ繰越)



社協会員へのご協力をお願いします

★ ★ ★
 本会では、地域住民の皆様が主体となり、誰もが住みやすい地域を目指して活動しています。
 本会の活動は、皆様から頂戴する会費や町からの補助金、共同募金の配分金、寄附金などにより支えられています。

社協の会員として会費を納入いただくことで本会が進める地域福祉活動をバックアップしていただく「サポーター」という側面もあります。

現在、会費は町内全世帯から年間1,200円をいただいております。個人や企業の方からは**賛助会費**又は**特別会費**のご協力をいただいております。

皆様の地域と一緒に、より良くしていくために社協会費へのご理解とご協力をお願いします。

【会員の種類】 本会の趣旨に賛同いただける個人や企業等の皆様

賛助会員 年会費 **5,000円**

特別会員 年会費 **10,000円**

本会が提供している貸出しサービスをご存じですか？

本会では、住民の皆さんが住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を送るためのお手伝いもしております。

「病院までの通院やお出かけで車いすを使いたい」、「病院までの通院で車いすを乗せる車両を使いたい」などでお困りの方は是非、本会サービスをご活用ください。

車いすの貸与

サービスの内容

本会所有の車いすの貸与を行っています。貸与期間に特に定めはなく、ちょっとしたお出かけや通院時の利用、長期間の使用も可能です。

なお、長期間使用される場合は、本会でメンテナンスをさせていただきます。利用を希望される際には、台数に限りがございますので、事前にご確認下さい。

【対象者】

町内在住で介護を必要とする高齢者並びに身体に障害を抱える状態であり、下肢不自由の歩行困難な方。

【利用料】

短期間の場合（概ね1週間以内）は無償貸与となり、長期間の場合は、貸与時に**5,000円**を貸出料及びクリーニング代として頂戴いたします。



車いすリフト付き車両の貸出

サービスの内容

車いす2台を搭載できるリフト付き車両（トヨタハイエース）の貸出しとなります。

ただし、車両のみの貸出しとなりますので、運転手につきましては、利用される方に手配していただいております。

利用を希望される際は、予約状況等を事前にご確認下さい。



【対象者】

使用する方が町内に住所を有し、歩行による移動が困難なため、病院への入退院や通院、施設への入退所において車いすを使用している方。

【利用料】

走行距離により算出します。乗り始めから5kmまで**500円**、その後は2kmで**100円ずつ加算**されます。

女川町シルバー人材センター

お仕事のご依頼お待ちしております！

女川町シルバー人材センターでは、皆さまからお仕事の依頼をお受けしております。

家の掃除や網戸・障子の張り替え作業、庭の草むしりやお墓掃除などありましたら、本センターへご用命ください。作業前には、見積金額をお示ししご納得いただいたうえで、作業させていただきますので安心してご依頼ください。

見積依頼だけでも構いませんので、ぜひお気軽にお問合せください。

【料金目安】

内 容	金 額（1時間単価）※作業は2名以上で行いますので×人数となります。
除草作業（刈払機使用）	1,300円～
上記以外の除草作業	1,020円～
清掃や調理作業	1,020円～

※料金についてはあくまでも目安になります。現場の状況により異なりますので、現場を確認のうえ正式な見積金額をお示しさせていただきます。



【このページに関する問い合わせ先】 女川町社会福祉協議会 TEL：0225-53-4333

生活支援コーディネーターの 「いいものみ～つけ！」

NO.44

地域の課題に合わせた防災教室を開催！ ～ 地域で防災について考えました ～

本会では、各地区に出向き災害時への備えとして防災教室を開催しました。

今回、実施した地区は「針浜区、浦宿一区、浦宿二区、出島区、寺間区」で、災害への日頃からの備えや、避難時の行動、地域の危険箇所や避難経路、日頃からの見守り、助け合いについて話し合いました。

参加した方々からは、「普段から近所で声を掛け合うことが大切と感じた。（浦宿一区）」、「地域で話し合う良い機会になった。（出島区・寺間区）」という声が挙がり、防災への意識を深める時間となりました。

これからも地域の皆さんと一緒に、防災・減災につながる取り組みを進めていきたいと考えています。



地域ズームアップ

住民有志でつくる『みんなの集いの場』がスタート！

私たち生活支援コーディネーターは、日頃から地域に出向き、お茶会等の集いの場づくりへの支援を住民の皆さんの声を聞き、一緒に考え行っています。

そんな中、住民有志から「地域に集いの場をつくりたい」との相談をきっかけに話し合いを行いました。住民同士でアイデアを出し合い、無理なく続けられる活動について意見交換し、集いの場づくりに向けた支援をしてきました。



そこで、新たに発足したのが、『みんなの集いの場』。女川町地域福祉センター内にある多目的室で、気軽に集い、おしゃべりや交流を楽しめる集いの場がスタートしました。

「ちょっと出かけてみようかな」と、思える場所を目指し、住民有志のみなさんが運営しています。

集いの場では、軽体操や創作活動などみんなで楽しみたい、やってみたいという声を聞きながら進めています。

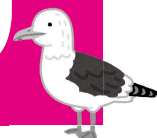
『みんなの集いの場』開催日のお知らせ

日時：毎月第1・第3木曜日 10：00～14：30 ／場所：女川町地域福祉センター内 多目的室

【このページに関する問合せ先】 女川町社会福祉協議会 TEL:0225-53-4333 生活支援コーディネーターまで



うみねこ園だより



黄色いレシートで今年も応援いただきました！

イオンの「幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、毎月11日の「イオン・デー」に発行される黄色いレシートを、応援したい団体の投函箱に入れていただくことで、そのレシート合計金額の1%相当の品物が寄贈される取り組みです。今年もイオンスーパーセンター石巻東店様のご協力により、**掃除機2台と、金属製のラック**を寄贈いただきました。



うみねこ園では、毎週金曜日に「クリーンタイム」という時間を設け、利用者の皆さんの生活訓練の一環として清掃活動に取り組んでいます。寄贈いただいた掃除機は、早速みんなでの清掃活動に活用させていただいております。

貴重なご支援に、職員・利用者一同、心より感謝申し上げます。イオンスーパーセンター石巻東店様、そして黄色いレシートを投函してくださった地域の皆様、誠にありがとうございました。

今後も地域の皆様とのつながりを大切にしながら、利用者の皆さんが安心して過ごせる施設であるように努めてまいります。



女川高等学園実習生を受け入れました

6月10日から6月23日まで、宮城県立支援学校女川高等学園1年生の実習を受け入れました。この実習は、「社会で働く人たちと共に働く経験を通して、働くことの意義を知るとともに、自己実現や将来の進路選択につなげること」を目的として実施されたものです。

実習当初は、それぞれに苦手なことや不安を抱えていた2人でしたが、実習が進むにつれて、自ら考え、意識して活動に取り組む姿が見られるようになりました。最終日には、晴れやかな表情で帰路についた2人。利用者の皆さんにとっても、一生懸命に活動する2人との交流は、心に残る素敵な経験になったのではないのでしょうか。10日間の実習お疲れ様でした。



**利用者さん
大募集！**

うみねこ園では、**地域活動支援センター事業**及び**日中一時支援事業**を利用される方を募集しています。

地域活動支援センター事業

障害のある方に対し、創作的活動または生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等を行います。

活動内容は、ボッチャ・陶芸・地域交流などなど。

その他、様々な活動を行っておりますので、女川町社会福祉協議会ホームページに掲載中の過去の「社協だより」もぜひご覧ください！

○開所時間：9時～16時 ○送迎対応あり

日中一時支援事業

障害のある方を一時的にお預かりし、日常的な訓練等を行うとともに、家族に対する就労支援および介護負担の軽減を図ります。

障害を抱えているお子さんの放課後の活動の場としても利用でき、学校まで迎えに行き、保護者が迎えに来るまで支援を行います（18時まで）。

長期休暇（夏休み等）中の利用も可能です。ご利用時間についてはご相談ください。



利用してみたい！という方や、もっと詳しく聞いてみたい！という方は、下記までお気軽にご相談ください。

【問合せ先】女川町地域活動支援センターうみねこ園 担当：平塚・遠藤 TEL:0225-54-4028

第34回宮城県シニア美術展作品募集

宮城県社会福祉協議会では、高齢者の文化活動として、創作による作品の募集・展示をととして、ふれあいと生きがいづくりの促進を目的に、宮城シニア美術展を開催いたします。

詳しくは、宮城県社会福祉協議会のホームページをご確認ください。

- ・応募資格 宮城県内在住の60歳以上（昭和42年4月1日以前に生まれた方）のアマチュアの方
- ・応募内容 高齢者の創作による作品（日本画・洋画・書・写真・工芸）
- ・応募期間 令和8年7月1日（水）～令和9年1月7日（木）（当日消印有効）

【申込先・問合せ先】

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 みやぎハートフルセンター いきがい推進センター
「第34回宮城シニア美術展」担当 TEL：022-223-1171 FAX：022-797-1203



老人週間 ～住み慣れた地域でいきいきと～

毎年9月15日の「老人の日」を中心に、9月15日から21日までの1週間は「老人週間」です。

長年にわたり社会の発展に貢献された高齢者の皆さんに感謝するとともに、高齢者福祉について理解と関心を深める期間として設けられています。

近年では、高齢者の皆さんが地域の担い手として活躍する場面も増えています。趣味やスポーツ活動、ボランティア活動への参加は、生きがいや健康づくりにつながるだけでなく、地域のつながりを深める大切な機会となっています。誰もが年齢を重ねながら安心して暮らせる地域づくりのためには、世代を超えた支え合いが欠かせません。

老人週間に機に、ご家族や地域の高齢者の皆さんとの交流を深めてみませんか。

本会では、今後も地域の皆さまとともに、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

令和8年度災害ボランティア事前登録募集

毎年のように各地で自然災害が発生しています。宮城県社会福祉協議会では、令和5年度から、平時に災害ボランティアに事前登録し、災害が発生した際に市町村災害ボランティアセンターから、メールで活動の案内を送る取り組みを始めています。毎年度ごとの登録となりますので、ぜひ事前にご登録いただき、災害発生時にはボランティアとして被災地での活動をよろしくお願いいたします。



令和8年度の登録については、右のQRコードからお願いいたします。

詳細については、宮城県社会福祉協議会ホームページをご確認ください。

【問合せ】宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティア総合センター
TEL：022-739-9843



女川町遺族会からのお知らせ

戦没者遺族で組織する女川町遺族会（遠藤進会長）では、毎年戦没者追悼法要を実施しており、今年は下記のとおり実施する運びとなりました。戦没者ご遺族の皆さまにおかれましては、英霊に対し、ご焼香いただければ幸いです。

なお、追悼法要前には慰霊碑周辺の清掃作業を実施しますので、そちらにもぜひご参加下さい。

（服装については、普段着で構いません。）

- ・日 時：令和8年9月23日（水・祝）午前10時30分～
- ・場 所：女川町鷲神公園慰霊碑前 ※小雨決行予定

【問合せ先】女川町遺族会（女川町社会福祉協議会内）担当：酒井・文屋 TEL：0225-53-4333

寄附金【5月1日～6月30日受付分】

(敬称略)

行政区	氏 名	金 額
女川町	「道草」上映実行委員会	58,065円
石巻市	匿 名	10,000円
松島町	本 村 正 明	100,000円

皆様の善意に感謝申し上げます。

皆様から頂く寄附金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充たさせていただきます。

今後とも、皆様のご理解をよろしくお願い致します。

よりよい地域をつくるための
社協会員の皆様



社協会員の皆様からいただく会費は、地域福祉の充実に向けた事業を実施するための貴重な財源として大切に活用させていただきます。

特別会員【5月1日～6月30日受付分】

(敬称略)

行政区	氏 名	行政区	氏 名	行政区	氏 名
大 沢	(株) 渡 邊 商 店	旭が丘	阿 部 淑 子	産業区	(株) 赤 間 商 会
浦宿一	(株) オ カ シ ョ ウ	//	(株) 岡 崎 電 機	//	(株) サ ワ ダ ヤ
//	(株) オ ナ ガ ワ	上 二	(有) 兼 宮 商 店	//	(株) 丸 一 阿 部 商 店
//	(有) 女川レンタカー	小 乗	宮城県開発(株)女川採石事業所	//	(有) マ ル サ ン
//	(株) 高 政	塚 浜	日立GEベルパニュークリアエナジー(株)	石巻市	匿 名
//	田 中 建 設 (株)	江 島	木 村 悦 雄	//	宮城原子力サービス(株)
//	(有) 報 武 工 務 店	//	齋 藤 紘 一 郎		

賛助会員【5月1日～6月30日受付分】

(敬称略)

行政区	氏 名	行政区	氏 名	行政区	氏 名
上 一	中 村 傳 二	大原南	Near by stadium	産業区	本 の さ か い
塚 浜	ウツエバルブサービス(株)	清 水	佐 竹 忠	//	(株)七十七銀行女川支店
//	(株)アトックス女川事業所	宮ヶ崎	木 村 か の え	石巻市	(株) 丸 本 組
女川北	大 壁 よ し 子	石 浜	平 塚 洋 子		

女川町ひとり親家庭福祉会からのお知らせ

宮城県母子福祉連合会では、令和9年4月に小学校へ入学するひとり親家庭の新入学児童を対象に、ランドセルプレゼント事業を行います。詳細は、宮城県母子福祉連合会のホームページをご確認ください。

応募用紙については、女川町ひとり親家庭福祉会（女川町社会福祉協議会内）でも準備しておりますので、8月21日（金）までにひとり親である証明書類（母子・父子家庭医療費受給者証の写しまたは、住民謄本等）、お子さまの生年月日が確認できるもの（マイナンバーカード等）をお持ちいただければ、受付いたします。また、ご不明点などがございましたら、下記問合せ先までご連絡ください。なお、応募者多数の場合には、抽選となりますので予めご承知おきください。

【問合せ先】 女川町ひとり親家庭福祉会（女川町社会福祉協議会内）
担当：酒井・今野 TEL：0225-53-4333



【広報紙に関する問合せ先】 女川町社会福祉協議会 TEL:0225-53-4333